

## 『本願寺 近松別院』

全国の別院シリーズ その14

正式には顕証寺であるが、一般には近松別院・近松御坊と呼ばれている。

比叡山による堅田攻めの気配を察知した蓮如上人は、1469年に堅田から避難し、園城寺・五別所の一つ近松寺（高観音）の寺領を分与してもらい、坊舎を建立、親鸞上人の御像を安置したことに始まると伝えている。

1465年大谷本願寺が比叡山衆徒に破却され、蓮如上人は親鸞御影を持って堅田の本福寺に逃れ、そこを拠点に布教を行っていたが、1468年本福寺も襲われて焼失し、三井寺の万徳院住職・長命に助けを求めて支援を受け、近松の坊舎に御影を安置した。

このあたりは寺内（じない）と呼ばれ、江戸時代、近松寺を中心に、南・北・東の各町や末寺が取囲むという形の「寺内寺」という形態をとっており、大津代官支配の大津百町とは別に、独自の政治が行われていた。



近松別院

## 今後の法要スケジュール

「宗祖聖人月忌」

門信徒祥月命日法要（善教寺本堂）

六月 十六日（金）午後一時半～

\*毎月十六日に本堂において勤めております。

「安居会（夏の法要）」（善教寺本堂）

六月二十四日（土）朝席：午前十時～

朝席：午後一時半～

講師 内藤良誠師（三原市大和町明圓寺）

\*送迎マイクロバスを運行します。

「夏の子ども会」（善教寺本堂）

七月二十八日（金）午前十時半～午後三時

講師 根来智師（呉市阿賀北宝徳寺）

\*仏教婦人会主催行事

・仏さまの話を聞き、本堂でゲームをします。

・昼食は、仏教婦人会役員さん手作りカレーを頂きます。

「孟蘭盆会納骨法要」（善教寺本堂）

八月 七日（月）昼席：午後一時半～

八日（火）朝席：午前十時～

昼席：午後一時半～

講師 登世岡浩雄師（広島市東区牛田安楽寺）

\*送迎マイクロバスを運行します。



ご縁に感謝

善教寺ホームページ『縁』 <http://www.otera.or.jp/> メール [zenkyo@otera.or.jp](mailto:zenkyo@otera.or.jp)